

科目名	プレゼンテーション							年度	2025	
英語科目名	Presentation skills							学期	後期	
学科・学年	I Tスペシャリスト科	1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	片山圭子			教員の実務経験		有	実務経験の職種		医療情報担当者	
【科目の目的】										
この授業では主に多人数相手のプレゼンテーション技術と心構え、更にプレゼンテーション資料を作成するための道具であるPowerPointの基本操作を習得することを目的としている。										
【科目の概要】										
社会人に一番必要となる素養はコミュニケーション能力と言われている。コミュニケーション能力が必要とされる場面は、マンツーマンで一人の相手と対応する場合、プロジェクトグループなど少人数の集団の中でのコミュニケーション、そして1対多人数を相手とするプレゼンテーションの場面などである。										
【到達目標】										
自分に与えられた条件を吟味し、プレゼンテーションに必要なものを整理できるよう。聞き手に伝わるためにはどのようなストーリーで、どのような資料を作成するのかなど、良いプレゼンテーションを行うためのアイデアが出せるようになる。資料作成ツールであるPowerPointが使いこなせる。特にビジュアルコンテンツを有効に活用できる。実際にプレゼンテーション（ライティングトーク）を行い、人前で発表できる。就職活動や卒業制作発表時に役立てることができる。										
【授業の注意点】										
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。欠席は基本的に認めない。授業に出席するだけでなく、社会人として働くことを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。課題によってはグループでの作業を行うため協調性も評価の対象となりうる。プレゼンテーションを聞く態度も評価の対象となりうる。でなお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック評価	レベル1優れている			レベル2ふつう			レベル3要注意			
到達目標A	プレゼンテーションの概要、ストーリー、全体のまとめ方をしっかり理解している			プレゼンテーションの概要、ストーリー、全体のまとめ方をある程度理解している			プレゼンテーションの概要、ストーリー、全体のまとめ方をあまり理解していない			
到達目標B	PowerPointを使用して、ひとりでプレゼンテーションが出来る			PowerPointを使用して、サポートがあればプレゼンテーションが出来る			PowerPointを使用して、プレゼンテーションが出来ない			
到達目標C	グループでプレゼンテーションを実施して、自己評価及び他者評価がしっかりできる			グループでプレゼンテーションを実施して、自己評価及び他者評価がある程度できる			グループでプレゼンテーションを実施して、自己評価及び他者評価があまりできない			
【教科書】										
【参考資料】										
30時間でマスタープレゼンテーション＋PowerPoint2019（実教出版）										
【成績の評価方法・評価基準】										
課題・試験	40％	試験と課題を総合的に評価する								
成果発表	50％	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する								
平常点	10％	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		プレゼンテーション				年度	2025
英語表記		Presentation skills				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	プレゼンテーションとは	プレゼンテーションの基礎知識を習得する	1	プレゼンテーションの概要	プレゼンテーションの概要を理解している		
			2		プレゼンテーションの必要性を理解している		
			3		プレゼンテーションの作成方法を理解している		
2	プレゼンテーションのストーリー	ストーリーの作成方法を習得する	1	ストーリーとは	プレゼンテーションのストーリーについて理解している		
			2	全体のまとめ方	プレゼンテーション全体のストーリーのまとめ方を理解している		
			3	情報収集	情報収集の仕方を理解している		
3	PowerPointの操作①	PowerPointの操作方法を習得する	1	PowerPointの基本操作	簡単なプレゼンテーションシートが作成できる		
			2		プレゼンテーションシートの編集ができる		
			3		スライドショーができる		
4	PowerPointの操作②	PowerPointの操作方法を習得する	1	コンテンツの作成	図・グラフが作成できる		
			2		ビジュアルコンテンツ(画像)が使用できる		
			3		ビジュアルコンテンツ(動画・音声)が使用できる		
5	PowerPointの操作③	PowerPointの操作方法を習得する	1	効果的なプレゼンテーション資料の作成	アニメーションを使った効果的なプレゼンテーション資料を作成できる		
			2				
			3				
6	プレゼン(個人)の実施①	プレゼンテーションを実施する	1	プレゼン実施	プレゼンテーションを実施して、自己評価及び他者評価ができる		
			2				
			3				
7	プレゼン(個人)の実施②	プレゼンテーションを実施する	1	プレゼン実施	プレゼンテーションを実施して、自己評価及び他者評価ができる		
			2				
			3				
8	プレゼン(グループ)準備：ストーリーの作成①	課題に対してアイデア出しとまとめを行う	1	アイデア出しとまとめ	提示された発表課題に対してアイデアを出し合える		
			2		ブレンストーミングができる		
			3		提示された発表課題に対してアイデアをまとめられる		
9	プレゼン(グループ)準備：ストーリーの作成②	プレゼンテーションストーリーシートを完成させる	1	プレゼンテーションストーリーシートの作成	まとめたアイデアをもとに、プレゼンテーションストーリーシートを完成できる		
			2				
			3				
10	発表資料の作成	ストーリーをもとに発表資料を作成する	1	PowerPointで発表資料作成	ストーリーをもとにPowerPointでプレゼンシートを作成できる		
			2				
			3				
11	シナリオの作成	プレゼンテーションのシナリオ作成	1	シナリオ作成	プレゼンテーションのシナリオを作成できる		
			2	リハーサル	シナリオをもとにリハーサルを行える		
			3	改善・修正	改善点があれば修正できる		
12	発表資料とシナリオの完成	効果的な発表資料とシナリオを完成させる	1	PowerPointで発表資料のブラッシュアップ	PowerPointで効果的なアニメーションやビジュアルコンテンツを使った発表資料を作成できる		
			2				
			3				
13	リハーサルと改善点の修正	リハーサルを行い改善点を修正する	1	リハーサル	プレゼンテーションのリハーサルを行い、改善点をフィードバックできる		
			2				
			3		改善点をもとに修正ができる		
14	プレゼン(グループ)実施①	プレゼンテーションを実施する	1	プレゼン実施	グループでプレゼンテーションを実施して、自己評価及び他者評価ができる		
			2				
			3				
15	プレゼン(グループ)実施②	プレゼンテーションを実施する	1	プレゼン実施	グループでプレゼンテーションを実施して、自己評価及び他者評価ができる		
			2				
			3				

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等